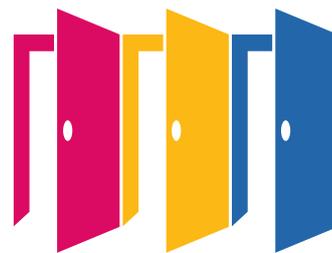




37 創立：1984.7.10/証認：1984.8.6
国際ロータリー第2660地区

大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒534-0026 大阪市都島区網嶋町9番10号 太閤園内
電話：06-6357-8171 ファックス：06-6357-8011
例会日：毎週火曜日 12時30分/例会場：太閤園
会長：濃添敬造/幹事：吉羽潤司/SAA：中村浩一
電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp
ホームページ：http://rc-osaka-tsurumi.jp/



ロータリーは機会の扉を開く

特別会報 1月号

新型コロナウイルス 感染拡大防止のため、臨時休会

- <1697回> 2021年1月12日 本年度 21回
- <1698回> 2021年1月19日 本年度 22回
- <1699回> 2021年1月26日 本年度 23回

前回の報告

会長インフォメーション

PRESIDENT INFORMATION

会長：濃添 敬造

会長インフォメーション⑬

皆様お元気ですか。

年末からの緊急事態宣言は、年明けから大阪をはじめ全国主要地域に拡大していますが、今や感染爆発状態とも感じられる状況で、先の見通しがつきません。緊急事態宣言の延長も真実味を帯びてきております。我々の経済活動、社会生活にも暗雲漂う状況が推察される日々となってきました。ワクチンを期待するしかないのかもしれませんが、まずは2月、3月を乗り越えることかなと思っております。その中で、楽しいこと、光明を見出していくことが大事と考えています。

さて今回は、コロナ禍でのオンライン・イベントの可能性を示した東宝の「ゴジラフェス2020」についてお話しさせていただきます。コロナ禍でもっとも厳しい思いをしている業界の一つがイベント業界ですが、その中で明るい話題がありました。昨年11月3日、東宝は「第四回ゴジラフェス」を、オンライン・イベントとして行いました。昨年まではリアル・イベントとして行われてきた「ゴジラ

フェス」ですが、今年は泣く泣くオンライン、しかも現場の人々は何をどうしていいものやら、まったくゼロからのスタートだったそうです。そこで24時間テレビを参考に、ネット番組なのでユーザー同士も交流できる、9時間のプログラムにこぎつけたといいます。さて蓋を開けてみれば、入場料?(参加費)4000円と、オンラインとしては高額な部類になる料金設定でしたが、約19000人の人々が入場し、毎年遠方から交通を乗り継いで参加している人には一世帯で4000円は逆に安く感じたようで、ゴジラファンにとって特別な記念日となる、昭和ゴジラが初公開された日に、思いを同じくする人々が祝い、交流することはファンたちにとって意義のあることだったそうです。

オンラインのイベントが4000円か〜って、興味のない人には感じるかもしれませんが、思いを持った人々にとって、時間を共有できたことは価値あることだと想像できます。

2021年には1万円を超えるオンライン・イベントがあちこちで行われるようになるかもしれません。

職業奉仕月間

大阪鶴見ロータリークラブテーマ「Regrowth(再び成長する)の機会を！」

【年次総会】

昨年12月に執り行いました結果、反対者無しにて、下記事項が承認されました。

- ・次年度理事役員の任命
- ・日本語作文コンクール実施の為の国際交流基金の取り崩し

【理事会】

去る1月12日開催の理事会にて下記の事が決定されました。

- ・休止会員についての対応は下記の通りとなります。
- ・ロータリーの友はコストが掛かる為、送付しない。
- ・会報はPDF等にてメールで送ることも可能とする。
- ・地区協力金、RI負担金の請求は半期ごとに行う。
- ・体調不良に因るとのことで山本良一会員の退会が承認されました。

【例会開催につき】

現在、大阪府新型コロナ警戒信号が2月7日まで赤色となっておりますので、2月2日の例会までは休会となります。

【今後の日程】

- 2月2日(火) 理事会
- 2月初旬 日本語作文コンクールの審査が始まります。
- 2月14日(日) ローターアクト第2回地区献血

2月14日(日) 10:00から16:00の間ローターアクト第2回地区献血が行われます。

【場所】

- 1.イオン茨木前
(大阪府茨木市松ヶ本町 8-30)
- 2.京橋駅前
(大阪府大阪市都島区東野田町2丁目 4)
- 3.樟葉駅前
(大阪府枚方市楠葉花園町 14-1)
- 4.梅田 HEP 前
(大阪府大阪市北区角田町 5 丁目)
- 5.難波バス停横
(高島屋前)(大阪府大阪市中央区難波5丁目横)

献血にご参加頂ける方は、1月29日までに事務局までご連絡ください。

水口青少年奉仕副委員長、吉羽が参加予定です。

木村元会員 明けましておめでとうございます。
 昨年は年度途中での退会、大変申し訳なく思っています。
 退会にもかかわらず年末にはおせち料理を頂き恐縮しております。
 少しですが感謝の気持ちをニコニコにて。

ロータリーの友1月号の紹介

委員長
山崎修一

『ロータリーの友 1月号』より注目記事、読んでいただきたい記事をご紹介します。

まず、横組記事からです。

- P3 本年度RIホルガー会長の、「行動計画」についてのメッセージです。
- P7-17 職業奉仕月間の特集記事として、あなたが「つくっている」ものは？に関する記事が、全国各地のロータリアンから寄せられています。
- P20-21 東京ロータリークラブの100周年記念式典の報告です。
- P29-35 「親睦」「一業種一会員制」を原則に発足したロータリークラブに、ポール・ハリスとドナルド・カーターの議論により、「奉仕」の概念が加わる経緯をコミックで紹介しています。

次に縦組記事です。

- P4-7 200年を超える長寿企業、株式会社船橋屋の8代目社長である渡辺雅司氏の事業承継に関する記事です。
- P20-26 「ROTARY AT WORK」として、第2660地区の大阪中之島ロータリークラブ、東大阪ロータリークラブの活動報告が紹介されています。

コラム

僕とロータリークラブ

ロータリー情報委員長：秀島 博規

僕が初めてロータリークラブと出会ったのは、1995年3月に和光証券株式会社（現・みずほ証券株式会社）の新宿支店長として赴任した時です。前任の支店長が「東京新都心ロータリークラブ」に在籍していたので、彼の後継として予備知識も無く自動的に入会したのです。



¥20,000.-

累計 ¥208,000.-

入会式やオリエンテーションはちゃんと有ったと思いますが、殆ど覚えていません。イニシエーションスピーチも何を喋ったか臆げですが、イケイケのサラリーマンだったので米国駐在の事、経済研究所の仕事、国債のディーリングなどいささか盛って話をしたように思います。

例会の場所はハイアットリージェンシー東京の11階で、当時の新宿支店は住友三角ビル一階でしたから歩いて5分以内の距離でとても便利が良かったため、出席率も良かったと思います。

1988年認証の若いクラブで、当時のメンバーは30人内外、入会当時の僕は40台半ばとクラブで2～3番目の若手だった事もあったと思いますが、歓迎会の嵐で可愛がって頂きそうした折にロータリークラブについて、またロータリアンとしての心構えを聞かされました。

認証から10年未満のクラブとは言え、ミロク情報システムの是枝伸彦さん、文化シャッターの岩部金吾さんを始め個性の強い創業者が多く、多士済々の人物観察が楽しみで自分なりの勉強になったと思います。ゴルフにもクラブの行事としてだけではなく個人的にも誘って頂き、僕も若気の至りで‘ど下手’を顧みずお付き合いしましたが、世間的には‘大物’の方々と気さくに腹藏なくお話し出来たのは一生の財産だと思います。

先輩会員皆様のお気遣いを頂きながら楽しいロータリーライフをエンジョイしていましたが、証券市場はじり貧の様相を辿り1997年3月に僕が新宿支店長から金融法人部長に転出するときには会社の経費削減で後任が無い事になってしまいました。その旨をクラブ会長に伝え、「そもそもロータリークラブは個人で入会するもので、会社が会員ではない。会社の後任が居ないなら却って好都合、東京駅前勤務なら出席可能だから君の退会は認めない」と説得力のある尤もな引留めを頂き、会員継続のまま本社に転勤しました。

1997-98年度は個人として在籍したので、ロータリーセントラルの記録には東京新都心ロータリークラブに1995-98年の4年間（実質3年半）在籍した事になっています。しかし、1997年10月に‘アジア通貨危機’、11月の山一証券廃業などで融法人部長としてはクラブ出席の時間が取れず、最後は欠席続きでした。このような事情と、サラリーマンとして給与削減で会費も苦しいことなどをお話ししたところ、ようやく退会を認めて頂きました。

しかし、僕はロータリークラブとロータリアンにそれまでと変わらない親しみと尊敬を持っており、仲の良い会員からは変わらずお声がけとお付合いを頂きました。

その後、会社の合併によって社名も新光証券に変わり、僕は2000年4月同社大阪支店企業開発部長に異動しました。赴任後最初にご挨拶に行ったのは、新宿支店長の時に谷康平会員から紹介されて教育関連の企業をM&Aして頂いた浮舟邦彦会員でした。浮舟会員は僕がロータリアンであったことを御存じで、ご挨拶に行ったその場で「大阪鶴見ロータリークラブ」への入会を勧誘されました。「我が意を得たり」という訳でも有りませんが、その場で入会のお約束をしました。

当時から引き続き、会社としてはロータリーとのおつきあいは止めており、個人の自費で会費を払うことになるのですが、浮舟会員の迫力に些細な言い訳をすることは恥ずかしく、過去の経験も有りましたので自費入会に迷いは有りませんでした。何よりも、「東京新都心ロータリークラブ」でのロータリーライフが素晴らしい経験として僕の身心に生きていたのです。

「大阪鶴見ロータリークラブ」への入会は年度変わりの7月からと決まり、赴任後のバタバタが一段落してから上司である大阪本部長に『業務推進と人脈作りのため自費でロータリークラブに入会したい。毎週火曜日は例会出席のため席を外すことを了承してほしい』旨を伝えました。本部長は不審げでしたが特に反対もせず、従って僕は許可と受取りましたが、サラリーマン社会はそう簡単でもありませんね。

かってならば本部長ともなれば当然に大きなロータリークラブに交際費で在籍していたのですが、合併後の経費削減でそれは無くなり、部下の部長が自費で入会することに一種の嫉妬を感じていたのでしょうか。僕がロータリー出席で居ないときに企業開発部へやってきて、部下に僕の行先を尋ねたり、「いいご身分だな」というようなネガティブムードを漂わせていたようです。

ある日、14時位からの会議が有って、例会から急いで帰ったのですが既に始まっていました。「遅れてすみません」的なことを言いながら会議室の自席に着いたのですが、本部長は「あいつを知っているか？他所のバッジを付けているようだが」と発言しました。会議のメンバーが誰も返事をしないのを見て「まあいい」と言って会議を再開したのですが、急いでいた僕はロータリーのバッジを付けたままだったのです。

そんなこんなで色んな軋轢は有ったのですが、ロータリークラブを退会しようという気には一度もありませんでした。当時は無自覚ではありましたが、今思い返すとむしろ会社を辞めようという気持ちになったのだと思います。とにもかくにも当クラブの先輩方とロータリーライフを過ごしているうちに、大阪赴任後3年が経過してルーティン異動のタイミングが近づいて来ました。クラブの皆さんと別れなくなかったのは無論のこと、合併会社のごたごたに巻込まれる東京へは戻りなくなかった

ので、結局は会社を辞めることにしたのが2003年4月です。それから既に18年近く経ちました。

今回は吉羽幹事から、「新しい会員に向けたメッセージとして、自分が新人会員だったころの事を書いてくれ」と宿題を頂きました。僕の場合は新人会員を2回経験していますが、いささか風変わりな経験で、新しい会員の皆さんにお役にたつかどうか分かりません。ましてや、コロナ禍で例会も満足に開けない状態です。

しかし一つだけ言うならば、「何でもよいからロータリーライフをエンジョイしましょう。辛い事、嫌なことはどんどん忘れましょう」です。

このコロナ禍も何年か後には良い思い出になると思っています。

今は耐えて頑張りましょう。

命と健康を大事にして、ウイズコロナ・アフターコロナのロータリー活動に備えましょう。

1月の表彰とお祝い

◆誕生日

1月20日 津野 友邦、1月21日 広瀬 芳和
1月30日 太田 晶久

◆在籍年数

29年 小山 義之

◆ホームクラブ10回連続賞

なし

◆結婚記念日

1月18日 小山 義之、1月24日 鳥居 和久

◆事業所創立日

1月5日 山崎 修一、1月8日 大草 修

各会員

ロータリークラブは 新型コロナウイルスの 感染予防を徹底します！

いまは誰が新型コロナウイルスに感染してもおかしくない状況です。
ロータリアンとして節度のある行動を心掛け、全員で対応しましょう。
今一度、感染予防対策を確認してください。



万が一、感染してしまっても、悪いのはウイルスです。ロータリアンは互いを思いやりサポートしましょう。